

村内のサロン活動風景



3区 寺西サロン 健康講話



8区 玉八サロン 村長講話



13区 ホットふれあいサロン 民話と食事を楽しむ



15区 桐山サロン 健康講話

ボランティアフェスティバル バザー物品提供のお願い

ボランティアネットワークでは、11月23日のボランティアフェスティバルで行うバザーの物品を募集しています。家の物置で眠っている物で、バザーに出しても良い物があればご提供をよろしくお願いいたします。

募集期間は11月20日(火)まで、総合福祉センターさくらにご持参いただければ幸いです。バザー品を提供いただいた方にはフェスティバル当日に使える食事券(もち、そば、おにぎり)をお渡しさせていただきます。売り上げは翌年度のボランティアネットワークの活動資金として役立たせていただきます。

多くの皆様のご協力をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

来年10月に消費税増税を行うと安倍総理が表明しました。軽減税率やポイント還元など複雑そうですが、みんなが理解するのも大変だし、レジなどのシステムを作るのにも時間がかかります。対応するのは、多岐にわたるお金の流れが複雑で、増税の増税の意味がわかりません。軽減税率は、多くの国民は国の借金が増えるのでは？と心配になります。軽減税率は、多くの国民は国の借金が増えるのでは？と心配になります。軽減税率は、多くの国民は国の借金が増えるのでは？と心配になります。

運営委員長 藤田安宏

大玉社協ボランティアサポートセンター 広報

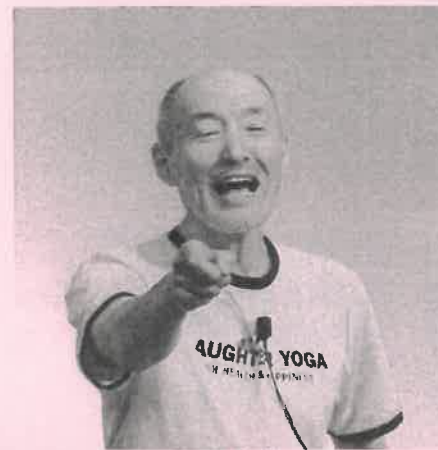
大ボラタイム

- ボラセン6つの仕事
1 NPO、ボランティア活動の支援
2 人材育成の講座・研修の開催
3 ボランティアの情報収集と発信
4 福祉ニーズの収集とコーディネート活動
5 行政や団体との協働の仕組みづくり
6 ボランティア交流の場づくりとネットワーキング

目次
2ページ:平成30年度春のクリーンアップ活動実施報告
3ページ:村内で活動するボランティア紹介『聴の会』
4ページ:村内のサロン活動風景 ボランティアフェスティバルバザー物品提供のお願い

第15回ボランティアフェスティバル

~美しい大玉村で感じたい皆の力、伝えたい私の力~



講演会『笑いヨガ』

講師:吉井 雅彦(よしい まさひこ)氏

☆プロフィール☆
フィットネス・コーディネーター、健康運動指導士、快活社健康研究所、いたわり爽快塾所長を務め、健康に関する運動についての研究をしながら、新プログラムの開発及び各市町村、企業などの健康運動講演実技指導を行っている。健康づくりのための運動を新しい切り口で分かりやすく解説・紹介しています。

【コンサート出演団体(順不同)】

- あだたら和(なごみ)太鼓 大山小学校合唱部 ふれんどりー大玉
手話サークルひまわり コカリナくれよん JAスポーツ民踊
サーチ・ホアヘレ サーチ・プルメリア サーチ・ハイビスカス
浅和定次:ハーモニカ

- 主催:大玉村ボランティアネットワーク 共催:大玉村社会福祉協議会
協力:公益財団法人ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団 後援:大玉村、大玉村教育委員会、大玉村商工会

社会福祉法人大玉村社会福祉協議会ボランティアサポートセンター
〒969-1302 福島県安達郡大玉村玉井字東三合目19番地
TEL 0243-68-2100 FAX 0243-68-2103 E-mail outama@arion.ocn.ne.jp

日程 平成30年11月23日(祝)

会場 大玉村総合福祉センターさくら

- 内容
●9時~11時 クリーンアップ活動
●11時~ バザー、昼食、募金活動など
●12時~12時45分 オープニングセレモニー
●12時45分~15時30分 講演とコンサート

※食事の時間は11:00~11:45分です。
※昼食はなくなり次第終了となります。
※時間は予定ですので、進捗状況で前後することがあります。

平成30年度 春 虹の立つ村クリーンアップ活動実施報告

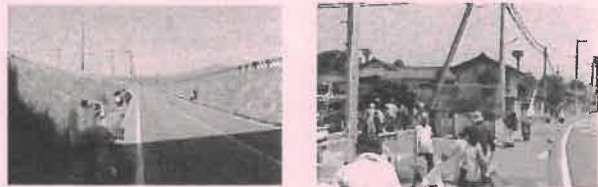
平成30年6月3日(日)午前9時から、快晴の中ボランティアネットワーク主催で「虹の立つ村クリーンアップ活動」を実施しました。年に2回行われている活動で、今年で15年目と恒例の行事になりました。毎回ご参加して下さる方、初めてご参加して下さる方など、今回は約60名の参加がありました。

今回も3つのコースに分かれ、以下の通り活動しました。

○1コース 高速道路下(不動滝)→玉井街道→役場

参加者の声 (参加人数13名)

- ・広い歩道のゴミ少ない。
- ・狭い歩道のゴミ多い。
- ・信号機付近はたばこ吸い殻多い。
- ・小さなプラスチックゴミ多い。



○2コース 総合福祉センターさくら(以下さくら)→ローソン→バス移動で役場

参加者の声 (参加人数24名)

- ・ここ数年でたばこの吸い殻多かった。
- ・田んぼの吹き溜まりになる場所に多くのゴミが集まっていた。



○3コース さくら→百日川沿い→たんぼ通り等→役場

参加者の声 (参加人数20名)

- ・たばこの吸い殻減っていたが、たんぼ通りは比較的多かった。
- ・たんぼ通りの東側は歩道なく歩行者もいないがゴミは多かった。



今回も多くの方にご参加いただき、大玉村をきれいにすることが出来ました。昨年の6月に行った活動では、集まったゴミの総重量なんと20kg。しかし、今回は燃やせるゴミ5.06kg、燃えないゴミ2.85kg。総重量7.91kgとなりました。

年々ゴミが減ってきていることは大変嬉しく、雨天で実施できない時もありましたが、この活動も15年目を迎えるまでとなりました。これも皆様のご参加、ご協力があったことだと思います。今回その功績が認められ、6月5日に“うつくしま、ふくしま。”環境顕彰を受賞しましたので、ここでご報告とさせていただきます。今後もこの活動を継続できればと思います。

11月23日にも今回と同じコースで活動しますので、皆様のご参加お待ちしております。



参加者の皆さんで集合写真



ボラネット高藤マキ会長環境顕彰受賞

村内で活動するボランティア団体紹介

団体名：聴の会 活動内容：傾聴ボランティア

今回ご紹介するのは傾聴ボランティア『聴の会』です。どんな活動をしているのか、聴の会会長の斎藤マキさんより説明をいただきましたのでご紹介したいと思います。

Q1 どのような活動をしていますか？

A1 主に村内の高齢者で、人と話をする機会の少ない方を対象に、自宅等を訪問して、相手に寄り添い、お話を傾けるという活動をしています。

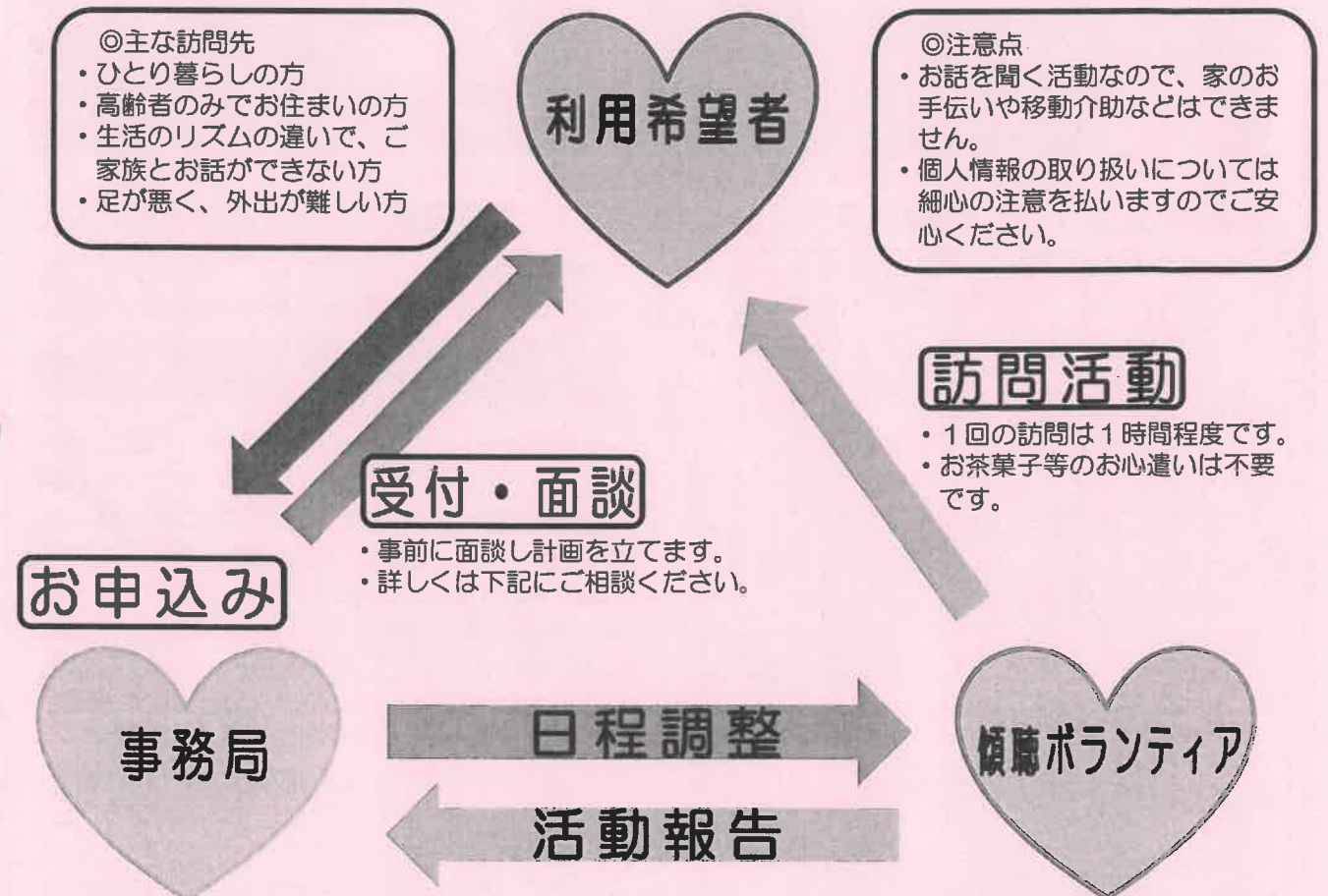
Q2 いつ頃から活動を始めましたか？

A2 平成22年4月、数々の研修を受講後、名称を『聴の会』とし、12名で活動を始めました。現在はメンバーは女性6名、男性1名の7名となりましたが、月1回の活動を行っています。

Q3 今後の活動についての思いをお聞かせください。

A3 今後も大玉村でこの活動を続け、孤独の軽減等に努めたいと思っています。

傾聴ボランティア活動の流れ



お申込み・お問い合わせ先
 保健センター内(地域包括支援センター)
 電話：24-8391(直通)